

市議会だより



はまた

Vol.31

平成25年(2013年)12月1日発行

新議員24名決定!

議長・副議長就任あいさつ
議員の紹介
委員会構成
9月定例会・11月臨時会

2P
3P
4～6P
7・8P

新体制決まる

10月の市議会議員選挙後、初の議会となる11月臨時会が、11月1日から5日までの会期で開催されました。

本会議で最初に行われた議長選挙、副議長選挙では、いずれも2名ずつが所信表明を行い、その後、全議員24名による投票が行われました。

その結果、議長には原田義則議員が、副議長には澁谷幹雄議員がそれぞれ選出されました。

また、次ページ以降で紹介しておりますように、各常任委員会等の構成や正副委員長も決まり、浜田市議会の新体制が本格的にスタートしました。

今後は、原田議長、澁谷副議長のもと、全議員が、市民の皆さんの代表として、二元代表制(注)の一翼を担い、市民福祉の向上、市政発展に向けて全力で取り組めます。



(注)現在の地方自治制度は、市民の代表としての市長と議員が両方選挙で選ばれることからこう言われています。

議長・副議長就任あいさつ



議長

原田 義 則

市民の視点に 立って

このたび、私が議長という大役を担うことになりました。

議会は、市政のチェック機能、政策を決定する機能、市民の皆さんの意見を市政に反映する機能を持つていますが、地方分権の流れの中で、地方公共団体の自己決定権が拡大し、そうした機能を持つ議会の果たす役割は以前にも増して重要になってきています。

特に、市民の皆さんの意見を反映した政策形成機能の充実が求められており、今後、市民の皆さんの意見交換や議員間での自由討議等を通じて、議会としての政策形成機能の充実に努めてまいります。

また、平成23年の「議会基本条例」制定を機に、議会改革にも積極的に取り組んできておりますし、以前から「開かれた議会 見える議会」をめざして会議の公開やホームページの充実にも取り組んでおり、引き続き改革と情報発信に努めてまいります。

そうした取り組みも含め、常に市民の皆さんの視点に立って、議会運営を行っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



副議長

澁谷 幹 雄

輝かしい、豊かな 浜田市に向かって

11月の臨時会で、副議長という大任に就くことになりました。今後は、議長が皆さんから「名議長」と評価されるよう、議長の補佐役に徹したい、と考えます。

現在、全国の地方自治体は、「少子高齢化」という共通の問題をかかえ、「扶助費」をはじめとする費用が固定化し、膨張しやすい宿命にさらされています。議会は、チェック機能を強化するだけでなく、先進地の動向の把握や情報収集を強化し、問題意識と気づきの能力を高めることで、複雑に絡み合った諸問題を解決に導く「提案力」が求められています。

その提案力によって、執行部と連携し、数々の問題を解決しなければ、21世紀の地方の未来はない、と考えます。

松江市や出雲市との距離を縮め、浜田市が石見地方の中核都市としてのまちづくりに精励できる時間は、そう多くは残っていないでしょう。喧々諤々の議論のちは、議会・執行部・市民の皆さんと一致団結し、浜田市を、文化が薫り、活力に満ちた、輝かしい、明るい豊かなまちにしたい、と考えます。

ご指導ご鞭撻、よろしくお願ひ申し上げます。

議員 の 紹介



1番 足立 豪



2番 岡野 克俊



3番 柳楽真智子



4番 串崎 利行



5番 小川 稔宏



6番 森谷 公昭



7番 野藤 薫



8番 上野 茂



9番 飛野 弘二



10番 笹田 卓



11番 布施 賢司



12番 岡本 正友



13番 芦谷 英夫



14番 佐々木豊治



15番 道下 文男



16番 田畑 敬二



17番 平石 誠



18番 西田 清久



19番 澁谷 幹雄



20番 西村 健



21番 江角 敏和



22番 牛尾 博美



23番 原田 義則



24番 牛尾 昭

議会運営 委員会

議会運営のことを協議したり、会議規則や委員会条例、議長の諮問事項などについて審査や調査するほか、議会の円滑な運営を行うために、各会派の意見を調整する場として設けられ、各会派の代表者によって市会運営上の様々な問題について話し合ったりします。

メンバー構成

委員長 西田 清久
副委員長 佐々木豊治
委員 岡野 克俊
野藤 薫
上野 茂
岡本 正友
芦谷 英夫
道下 文男
平石 誠
江角 敏和



総務文教 委員会

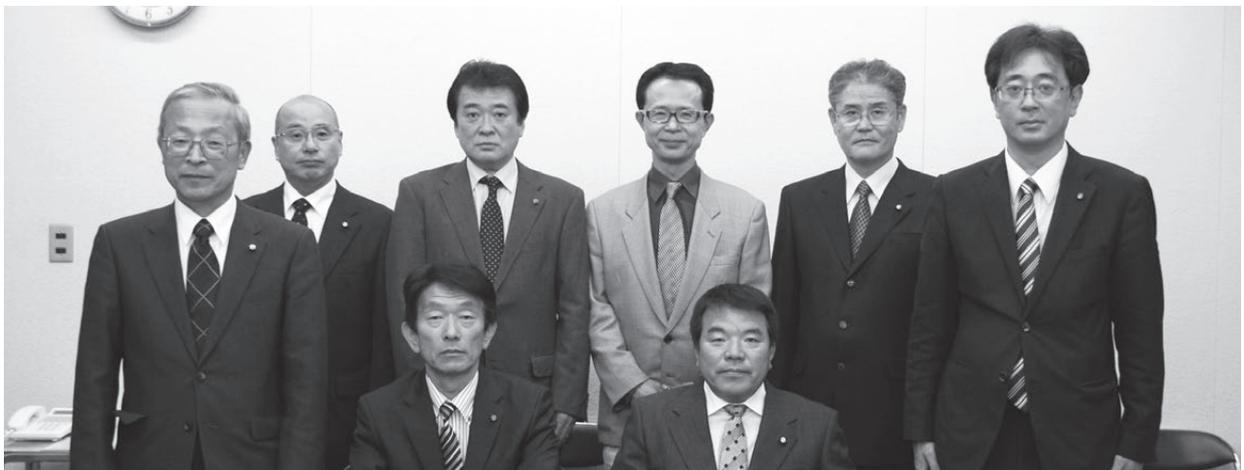
提出された議案などは、最終的には本会議で意思決定しますが、本会議で審議する議案は範囲も広く複雑なため、専門的に能率よく調査、審査するために委員会を設けています。

所管事務

総合調整室・総務部
企画財政部・消防本部
会計課・教育委員会
選挙管理委員会・公平委員会
監査委員・各支所の関係課

メンバー構成

委員長 佐々木豊治
副委員長 岡本 正友
委員 岡野 克俊
小川 稔宏
森谷 公昭
野藤 薫
上野 茂
江角 敏和



福祉環境 委員会

所管事務

健康福祉部
市民環境部
上下水道部
各支所の関係課

○メンバー構成

委員長 荻谷 英夫
副委員長 田畑 敬二
委員 足立 豪
柳楽真智子
道下 文男
平石 誠
澁谷 幹雄
西村 健



産業建設 委員会

所管事務

産業経済部
建設部
農業委員会
各支所の関係課

○メンバー構成

委員長 布施 賢司
副委員長 牛尾 昭
委員 串崎 利行
飛野 弘二
笹田 卓
西田 清久
牛尾 博美



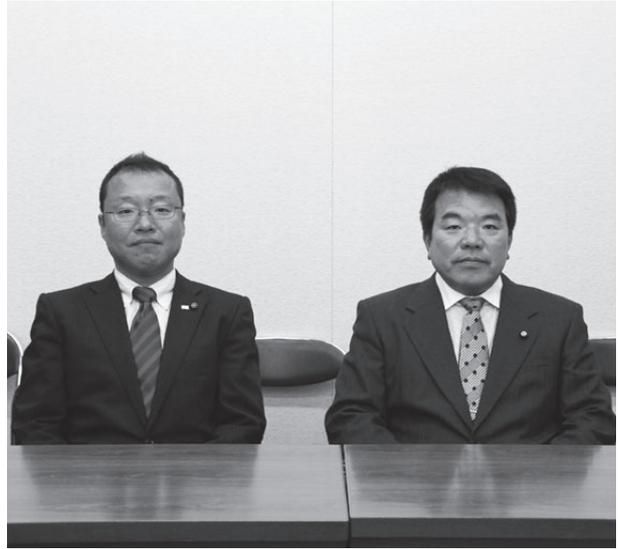
予算決算 委員会

所管事務

予算及び決算の議案に
関する事項

○メンバー構成

委員長 平石 誠
副委員長 岡本 正友
委員
議長を除く全議員



議会広報 広聴委員会

所管事務

議会の広報及び広聴に
関する事項

○メンバー構成

委員長 田畑 敬二
副委員長 笹田 卓
委員 足立 豪
柳楽真智子
森谷 公昭
野藤 薫
布施 賢司
岡本 正友
澁谷 幹雄
牛尾 昭



9月定例会 あらまし

災害復旧に向けて 補正予算を審議!

9月定例会は、9月2日から20日まで19日間の日程で開催され、条例改正や補正予算、平成24年度の決算認定など49件の議案等が提案され審議が行われました。

この定例会で特筆すべきは、9月3日と20日に追加提案された一般会計補正予算です。

この二つの補正予算は、8月23日から25日にかけて発生した大雨による災害の復旧経費合わせて53億2千3百万円余りを計上したものです。

執行部の説明で「市民に対し概略でも早く予算を示したかった。」とありましたが、災害発生からわずか10日足らずで、同様の被害を受けた他の市町に先駆けて災害復旧への予算が計上されたことは、市が被害の全体概要を把握しているという

ことを示すことで市民の安心感にもつながるものです。

なかでも、市単独の補助事業として、生活に支障のある建物敷地内の崩土を取り除くための建物裏山崩壊土砂等除去事業と、国県の補助事業が適用されない小規模な農地災害に対応するための農地等小規模災害復旧支援事業を創設したことは大いに評価できます。

今後、完全な復旧までには時間がかかると思いますが、議会も執行部と協力して、一日も早い復旧に向け努力していきます。



24年度の 決算を認定

平成24年度の決算の審査に当たっては、9名からなる決算特別委員会を設置し、一般会計をはじめ13の会計について審査を行いました。その結果、付帯意見をつけて認定することを委員会として報告し、本会議ですべての会計の決算を認定しました。付帯意見の主旨は次のとおりです。

- 一 将来を見据えた自主財源の確保と健全な財政運営に努められたい。
- 二 自治組織支援の体制強化と制度の充実に努められたい。
- 三 自治区事業の評価を行い今後の事業のあり方について検討されたい。
- 四 雇用確保・人材育成施策の推進に努められたい。
- 五 水道の有収率（配水量と料金として収入のあった水量との比率）が年々減少しているのので、漏水防止によりその向上に努められたい。

い。また、市民生活に直結する水道料金の改定については、試算が整い次第方向性や検討経過等を早めに情報開示し、理解を得られるよう努められたい。



教育委員の 任命に同意

8月末をもって一名の教育委員が辞職されたことに伴うもので、後任の教育委員の任命について同意しました。（敬称略）

新教育委員

- 氏名 花田 香
- 年齢 43歳
- 住所 浜田市上府町
- 職業 NPO法人役員

その他9月議会で可決された主な議案

- 工事請負契約の締結
 - ・※（仮称）浜田東部統合小学校校舎建設に伴う建築主体工事（11億9千7百万円）
 - ・弥栄中学校屋内運動場改築に伴う建築主体工事（約2億3千8百万円）
 - ・長浜西住宅建設に伴う建築主体工事（約9億5千3百万円）
- 財産の取得
 - ・浜田消防署消防ポンプ自動車1台の購入（約4千3百万円）
 - ・浜田市消防団小型動力ポンプ付軽積載車5台の購入（約2千2百万円）
- 浜田市小中学校条例の一部改正（別表から和田小、市木小を削る。平成26年4月1日施行）
- 金城町高齢者等介護手当支給条例の廃止（平成26年4月1日施行）
- 浜田市旭温泉あさび荘条例の制定（平成26年4月1日施行）
- 訴えの提起（改良住宅の明渡し及び滞納家賃の支払いを請求するもの）

※（仮称）浜田東部統合小学校の正式名称は、10月に「国府小学校」に決まりました。

意見書を 関係機関に提出

次の二つの意見書を全会一致で可決し、浜田市議会として関係機関に提出しました。

- 地方税財源の充実確保を求める意見書
- 「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」のための意見書

請願・陳情の 審査結果

提出されていた請願1件、陳情1件について、いずれも総務文教委員会において審査が行われ、自治区制度に関する請願については賛成多数で継続審議に、上府公民館の新設についての陳情は全会一致で採択となりました。

議案に対する 賛否について

議会だよりでは、昨年12月議会の結果から、各議員の議案に対する賛否を掲載していますが、今

回は紙面の都合上、賛否が分かれた議案と反対した議員名のみの掲載とさせていただきます。

- 浜田市税条例の一部を改正する条例(西村)
- 金城町高齢者等介護手当支給条例を廃止する条例(平石・西村)
- 浜田市国民健康保険特別会計補正予算(西村)

13名の議員が 勇退

9月議会が、議員任期中最後の議会となり、27名中、次の13名の議員の皆さん(敬称略)が勇退されました。

長い間市政発展に尽力されたことに感謝し、その労をねぎらいたいと思います。

- 10月22日任期満了
 - 三浦保法、新田勝己、三浦美穂、山崎 晃
 - 山田義喜、田村友行、三浦一雄、大谷弘幸、濱松三男、中村建二、高見庄平、美浦美樹
- 9月20日辞職
 - 川神裕司

11月 臨時会報告

副市長ほかの 人事案件に同意!

11月臨時会は11月1日から5日の日程で開催され、本号で紹介している

正副議長の選挙、常任委員会委員の決定・正副委員長長の選出などを行うとともに、市長提案のあつた人事案件(副市長の辞職に伴うもの1名、教育委員の任期満了に伴うもの2名、監査委員の任期満了に伴うもの2名、公平委員の任期満了に伴うもの1名)について審議し同意しました。(敬称略)

副市長

- 氏名 近重哲夫
- 年齢 61歳
- 住所 長沢町
- 職業 会社役員
- 教育委員
- 氏名 石本一夫
- 年齢 57歳
- 住所 佐野町
- 職業 地方公務員

- 氏名 金本妙子
- 年齢 56歳
- 住所 三隅町古市場
- 職業 地方公務員
- 監査委員
- 氏名 矢富嗣敏
- 年齢 69歳
- 住所 蛭子町
- 職業 無職
- 氏名 道下文男

(議会選出)

- 年齢 61歳
- 住所 日脚町
- 職業 飲食業
- 公平委員
- 氏名 江木修二
- 年齢 55歳
- 住所 朝日町
- 職業 会社役員

一部事務組合 議員等の選出

浜田地区広域行政組合 議会及び浜田市江津市旧有福村有財産共同管理組合議会の浜田市議会選出議員を選挙により選出しました。

広域行政組合議会議員

- 足立 豪、小川稔宏、野藤 薫、笹田 卓、西村 健、牛尾 昭

旧有福村有財産共同管理組合議会議員

- 岡野克俊、串崎利行、飛野弘二、岡本正友、平石 誠、澁谷幹雄

その他委員等の 推薦

農業委員会委員

- 氏名 串崎利行
- 年齢 55歳
- 住所 弥栄町
- 職業 無職

その他委員等の 選出

浜田市都市計画審議会 委員、浜田市土地開発公社理事を、総務文教、福祉環境、産業建設の各常任委員会から選出しました。

都市計画審議会委員

- 飛野弘二、笹田 卓、岡本正友、田畑敬二、西田清久、澁谷幹雄、牛尾博美

土地開発公社理事

- 森谷公昭、笹田 卓、布施賢司、道下文男、牛尾 昭

議案に対する賛否

この議会では、監査委員の選任(道下氏)についての議案のみ賛否が分かれ、次の7名の議員が同意に反対しました。

- 小川稔宏、森谷公昭、笹田 卓、芦谷英夫、西村 健、江角敏和、牛尾 昭

反対の理由など、詳細については議会HPをご覧ください。

編集後記

11月臨時会の会期中に、プロ野球の東北楽天ゴールデンイーグルスが日本一になり、東北の「底力」を見せてくれました。東日本大震災の被災者の皆さんに希望と勇気を与える優勝だったと思いますが、8月豪雨の被害を受けた市民の皆さんの中にも勇気をもたらした方がいるのではないのでしょうか。それほどすばらしい日本シリーズだったと思います。

さて、議会広報広聴委員会も新しいメンバーが決まり、次の議会(12月)から同委員会による編集作業になります。ご期待ください。(議会事務局)

[議長なんでもメール]

議長や市議会に対するご意見・ご要望・ご提言などお気軽にお寄せください。必ず議長自ら回答させていただきます。(住所・氏名を明記の上、送信ください)
E-mail アドレス: chairman@city.hamada.shimane.jp